

Cコース 妙蓮寺・菊名の寺社めぐり

約5.0 km



1 妙蓮寺

菊名2-1-5

かんとう にちりんしょうにん
日蓮宗の寺院で山号は長光山。観心元(1350)年に今の神奈川区神明町に日輪上人を招き、
だいきょういんみょうせんじ じょうじゅざんれんこうじ
大経院妙仙寺として開山。明治41(1908)年現在地にあった淨寿山蓮光寺を
移転先として、妙仙寺の妙と蓮光寺の蓮をとつて妙蓮寺となりました。

2 菊名池弁財天

菊名1-8-1 横浜七福神

元は妙蓮寺の境外社でした。弁財天は一般的には琵琶を持っていますが、こちらの弁財天は右手に剣、左手に宝玉を持っており、横浜七福神です。

3 菊名池公園

菊名1-8-1

春は桜、冬には野鳥を見ることができます。

4 菊名桜山公園

菊名3-11

4月中旬には、150本以上の八重桜が咲き、
リガビンク色に染まります。

れんしょうじ
5 蒲勝寺

捷近十福袖

菊名5-4-40

浄土宗の寺院で山号は菊名山。正和4年(1315)年に蓮勝上人が開山。本尊は阿弥陀如来坐像。境内には運慶作で横浜七福神の「毘沙門天王」を祀る毘沙門堂があります。

6 菊名神社

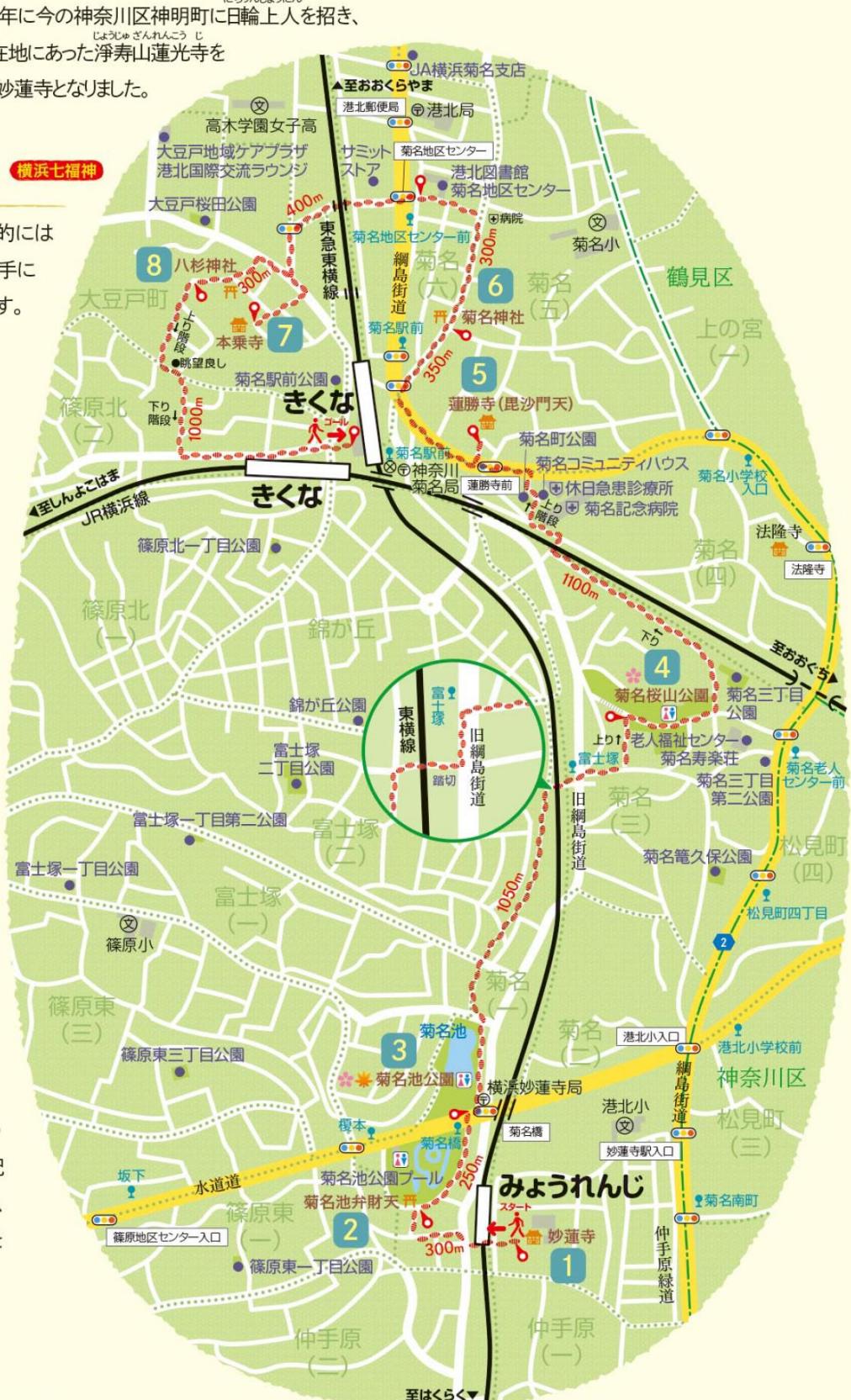
菊名6-5-14

昭和の初期まで神明社、杉山神社、浅間
神社、八幡神社、阿府神社の5社が村社と
してありましたが、昭和10（1935）年、現在の
菊名町公園（当時の杉山神社の地）に合祀
され、「菊名神社」と改められました。その後、
現在の場所（当時の八幡神社の地）に社殿を
移設しました。

ほんじょうじ
木垂寺

大豆町242

日蓮宗の寺院で山号は大宝山。天文23(1554)年に、
小田原北条氏の家臣である、小幡伊賀守泰久により
創建されました。開祖は会津妙国寺 日什門流。現在
の本堂は、天保10(1839)年に建立されたもので、
格子天井に花鳥の絵と風俗図があります。



や す ぎ じ ん じ や

大豆戸町239

創建年代は不詳。昭和22(1947)年に、江戸時代から大豆戸村宇安山の鎮守であった八王子社と、大豆戸村宇大西の鎮守であった杉山神社を合祀し、両社の名前を採って「八杉神社」と改称されました。